CREATIVE®

ユーザーズガイド



Zen Touch

ZEN Touch

ユーザーズガイド

Creative Zen Touch

第 1 版

2004 年 6 月

CREATIVE

目次

CREATIVE

はじめに

はじめに

イントロダクション

このたびは Creative Zen Touch をお買い上げいただきありがとうございました。

Creative Zen Touch は、新しいマルチコーデック対応ポータブルプレーヤーです。このプレーヤーのミュージックライブラリには何千曲もの音楽が収録可能です。プレーヤーには USB2.0 コネクタも装備されているため、オーディオトラックやオーディオデータを簡単に高速転送できます。

必要なシステム



インストール CD に含まれるソフトウェアアプリケーションは、基本機能よりも高い動作環境を要求する場合があります。詳細は各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

- ❍ 日本語版 Microsoft® Windows® 98 SE/Me/2000/XP SP1
- ❍ Intel® Pentium® II 350 MHz、266 MHz 以上を搭載する PC/AT 互換機 (MP3 のエンコードには Pentium III 450 MHz 以上を推奨)
- ❍ デジタルオーディオリッピング対応 CD-ROM ドライブ
- ❍ 1 つの空き USB1.1/2.0* ポート
- ❍ 64MB のメインメモリー (128MB 以上を推奨)
- ❍ 空き容量 10MB のディスクスペース（オーディオコンテンツの保存にはさらに多くの容量が必要です)
- ❍ インターネットコンテンツのダウンロードおよび CDDB2™ 利用のためのインターネット接続環境
  （発生した料金はすべてユーザーが責任を負うものとします）
- ❍ マウス
- ❍ SVGA 対応のグラフィックアダプターとモニタ（256 色、解像度 800 × 600 以上）

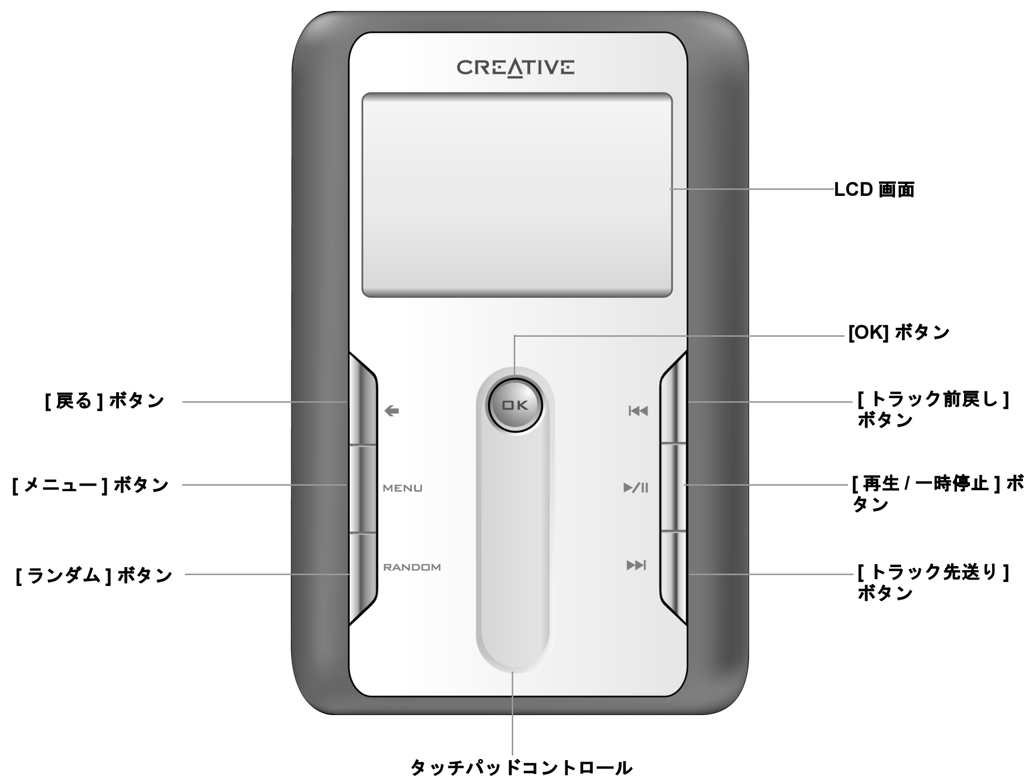
※ USB2.0 でご使用になるには、USB2.0 ポートと対応したオペレーティングシステム、Microsoft 社の標準 USB2.0 ドライバ、またはベンダーが提供する USB2.0 ドライバーが必要になります。詳細は各ベンダーにお問い合わせ下さい。

CREATIVE

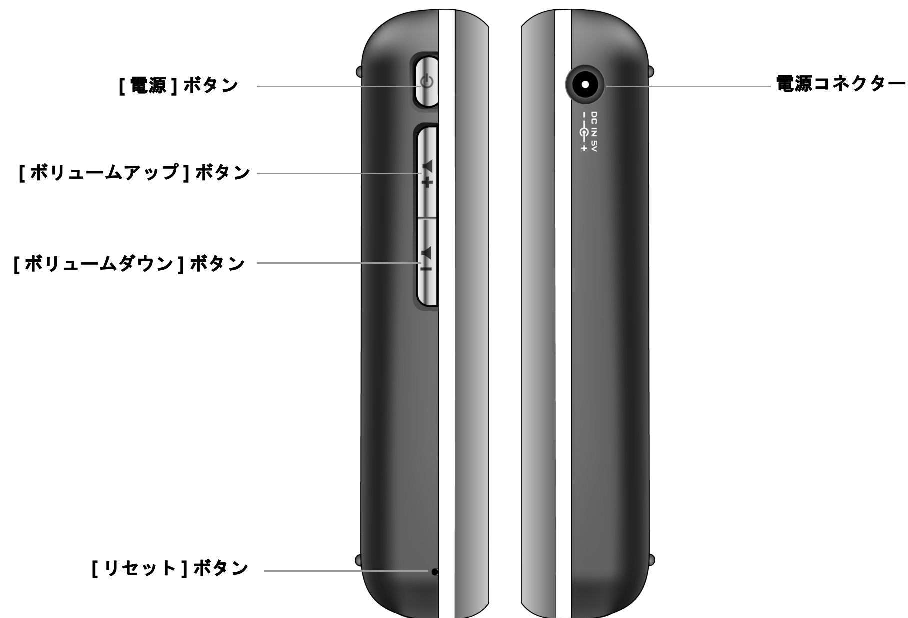
1 プレーヤーについて

プレーヤーについて

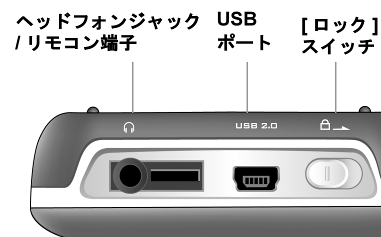
各部の名称および機能



前面


[電源] ボタン
[ボリュームアップ] ボタン
[ボリュームダウン] ボタン
[リセット] ボタン
電源コネクター
DC IN 5V

側面


ヘッドフォンジャック / リモコン端子
USB ポート
[ロック] スイッチ
USB 2.0

上面

タッチパッドコントロールの使用

選択



選択を行うには、タッチパッドコントロールを使用して目的のオプションまでスクロールし、**[OK]** ボタンを押してオプションを選択します。

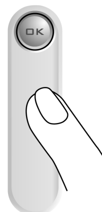


オプションを選択するときに、**[OK]** ボタンを押さずにタッチパッドコントロールをタップすることもできます。
この場合は **[Tap to Select]** 機能を有効にする必要があります。この機能を有効にするには、**3-24** ページの「タッチパッド」を参照してください。

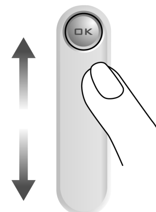
タッチパッドコントロールは、プレーヤーの最も重要な機能の 1 つです。このマニュアルでは、タッチパッドコントロールを使用してオプション間をスクロールし、[OK] ボタンを押してオプションを選択します。



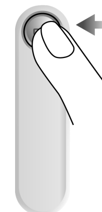
タッチパッドコントロール



タッチパッドコントロールの中央部に指を置いてください。

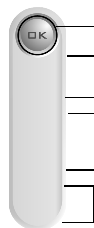


タッチパッドコントロールの中央部に触れると、オプションをスクロールできます。



オプションを選択するには、[OK] ボタンを押します。

タッチパッドコントロールの上部または下部を使用すると、すばやくオプションをスクロールできます。タッチパッドコントロールの上部または下部に触れたまま移動すると、すばやくスクロールできます。

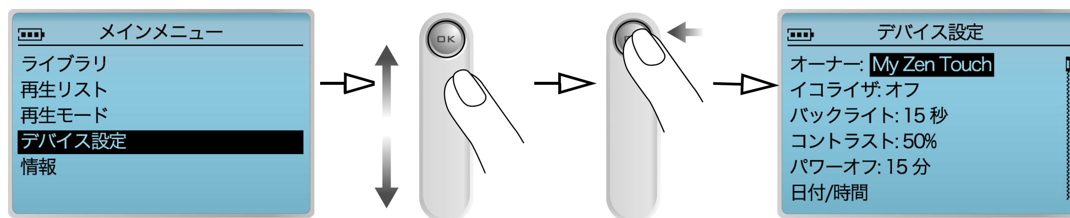


画面ごとに別のメニューオプションが表示されます。オプションはリストまたは確認ボックスから選択することもできます。

メニューオプションの選択

ユーザーは表示されている画面に応じて異なるオプションを選択できます。またリストや確認ボックスからもオプションを選択できます。

タッチパッドを使用してメニュー項目を選択できます。例えば [メインメニュー] 画面が表示されている場合：

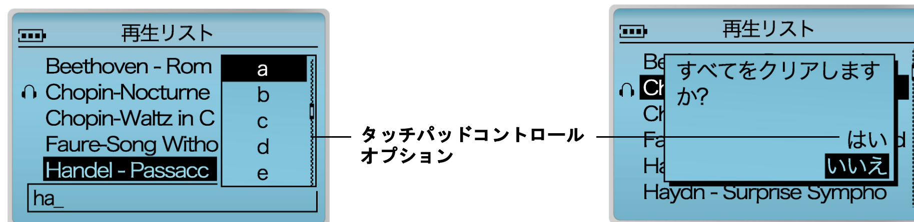


[メインメニュー] 画面から [デバイス設定] 画面への切り替え

1. タッチパッドを使用してメニュー内を上下にスクロールします。
2. [OK] ボタンを押してメニュー項目を選択します。

リストおよび確認ボックスオプションの選択

リストおよび確認ボックスのオプションもタッチパッドを使用して選択できます。

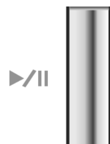
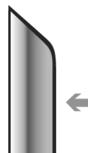


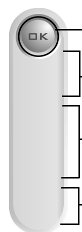
リストからのタイトルの作成

Selecting a confirmation box

1. タッチパッドを使用してオプションをスクロールします。
2. [OK] ボタンを押してオプションを選択します。

ボタン	機能	使用時のヒント
電源 	❍ プレーヤーの電源をオン / オフします	❍ 電源をオンにするには、このボタンの LED が点灯するまで押し続けます。 ❍ 電源をオフにするには、このボタンを押し続けシャットダウンメッセージが表示されたらボタンを離します。
メニュー 	❍ メインメニューを開きます。	
トラック前戻し 	❍ 現在のトラックの先頭、または前のトラックへ移動します ❍ ボタンを押し続けるとトラック内の前の部分へ戻ります	❍ 前のトラックに戻るには [メニュー] ボタンを押して再生リスト画面を表示させ、タッチパッドで移動先のトラックを選択します。
トラック先送り 	❍ 次のトラックに進みます ❍ ボタンを押し続けるとトラック内の先の部分へ進みます	❍ 先のトラックへ進むには [メニュー] ボタンを押して再生リスト画面を表示させ、タッチパッドで移動先のトラックを選択します。

ボタン	機能	使用時のヒント
再生 / 一時停止 	❍ 再生を開始、一時停止または継続します	❍ トラックを再生リストへ追加するには、ライブラリ画面でこのボタンをしばらく押し続けます。
ボリュームアップ 	❍ 音量を上げます	❍ 継続して音量を上げるにはボタンを押し続けます。
ボリュームダウン 	❍ 音量を下げます	❍ 継続して音量を下げるにはボタンを押し続けます。
戻る 	❍ 前の画面に戻ります	

ボタン	機能	使用時のヒント
ランダム 	❍ ライブラリのすべてのトラックをランダムに再生します。	
タッチパッドコントロール  **オプションを選択する [OK] ボタン** **上部。上にすばやくスクロールします。** **中央部。上下に普通の速さでスクロールします。** **下部。下にすばやくスクロールします。**	❍ メニューを上下にスクロールします。 ❍ メニューのオプションを選択します。	❍ タッチパッドコントロールの中央部に触れると、メニューオプションをスクロールできます。オプションを選択するには、[OK] ボタンを押します。 ❍ オプションを選択するときに、[OK] ボタンを押さずにタッチパッドコントロールをタップすることもできます。この場合はタップ機能を有効にする必要があります。この機能を有効にするには、3-24 ページの「タッチパッド」を参照してください。
[ロック] スイッチ 	❍ プレーヤーのすべてのボタンをロックします。	❍ このスイッチを右にスライドするとボタンがロックされます。ロックを解除するには左側にスライドさせます。
リセット 	❍ プレーヤーをリセットします	❍ ペーパークリップなど細い棒の先をボタンに差し込みます。

CREATIVE

2 ご使用の準備

ご使用の準備

バッテリーの充電

プレイヤー内蔵のリチウムイオンバッテリーは、ご使用の前に完全に充電する必要があります。バッテリーを完全に充電するには、約 4 時間かかります。パソコンと USB ケーブルで接続して充電することも可能です。ただし、バッテリーが非常に消耗している場合は AC アダプターで充電して下さい。

電源アダプターの使用

プレーヤーのバッテリーを充電するには、図 2-1 のように、電源アダプターの片方の端をコンセントに差し込んで、反対側の端をプレーヤーの電源アダプター接続部に接続します。バッテリーのアイコンで、バッテリーが完全に充電されているかどうかを確認してください。



充電が終了したら AC アダプターを取り外して下さい。



図 2-1:　プレーヤーをコンセントに接続する

USB ケーブルの使用

付属の USB ケーブルを使用して、プレーヤーのバッテリを充電することもできます。図 2-2 のように、プレーヤーおよびコンピュータの USB ポートに USB ケーブルを接続します。

USB ポートを使用して充電する前に、プレーヤーの電源がオフになっていて、Creative MediaSource または NOMAD Explorer が閉じていることを確認してください。バッテリーの充電中は、電源ボタンが青色で点滅します。



プレーヤーを USB ポートに接続するときに電源がオンになっている場合、バッテリーを充電する前に電源をオフにしてください。



バッテリーが非常に消耗している場合は AC アダプターで充電して下さい。



充電が終了したら USB ケーブルを取り外して下さい。

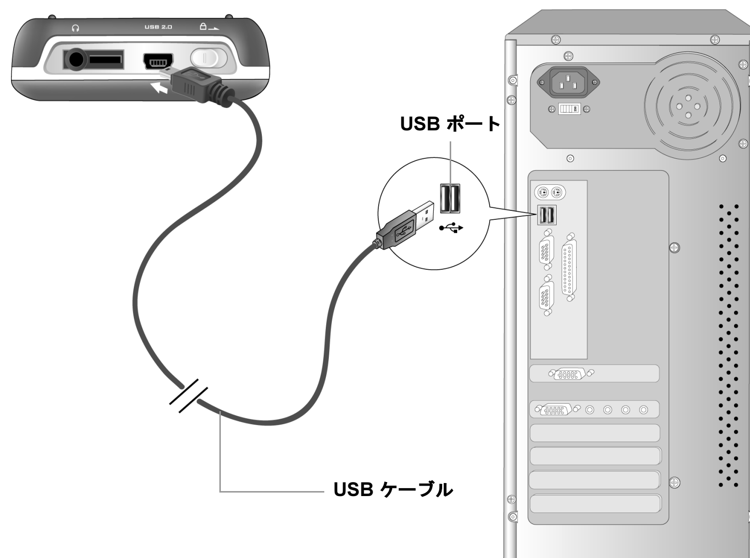


図 2-2:　USB ケーブルを使用してプレーヤーを接続する

電源およびレベルの表示

プレーヤーには、バッテリーの充電状態や電源 (充電池、AC アダプターまたは USB からの電力) に応じて以下のアイコンのいずれかが表示されます。

アイコン	意味	メモ
	❍ プレーヤーはACアダプターからの電力で動作しています。	
	❍ バッテリーが完全に充電されている状態です。	❍ プレーヤーはバッテリーで動作しています。
	❍ バッテリーは残り 60% です。	
	❍ バッテリーは残り 30% です。	❍ プレーヤーはバッテリーで動作していますが、早めにバッテリーを充電して下さい。
	❍ バッテリーは残り 10% です。	❍ バッテリーはほぼ空ですので、速やかに充電して下さい。
	❍ プレーヤーは AC アダプターによって動作しており、バッテリーは充電中です。	❍ プレーヤーをコンセントから抜く前に、バッテリーを完全に充電してください ❍ 充電中はこのアイコンとバッテリーの状態を示すアイコンが交互に表示され、充電のおおよそのレベルが示されます。
	❍ プレーヤーはACアダプターからの電力によって動作しており、バッテリーのは充電は完了しました。	❍ バッテリーで使用するにはプレーヤーをコンセントから抜いてください。

プレーヤーのセットアップ



再生 / 一時停止ボタンを押すと、プレーヤーに予め保存されているデモ曲を直ちに聴く事ができます。

1. プレーヤーがコンピュータに接続されていないことを確認してください。
2. Zen Touch CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
   ディスクは Windows の自動再生モードに対応しているため自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、CD-ROM ドライブの自動挿入通知機能を有効にする必要があります。詳細については、C-1 ページの「自動再生」を参照してください。
3. 画面の指示に従います。
4. 接続を指示された場合は、図 2-3 のようにプレーヤーをコンピュータに接続してください。

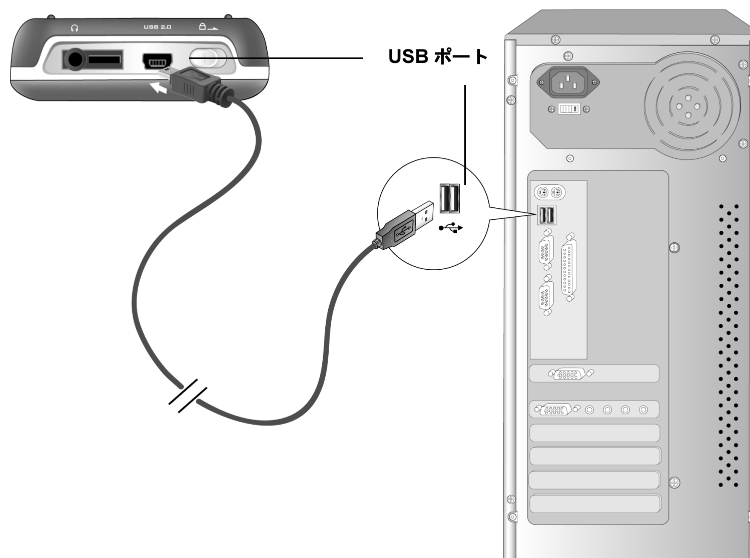


図 2-3:　　プレーヤーをコンピュータに接続する

音楽とデータの転送

プレーヤーには、予めサンプル曲が用意されており、ご購入後すぐに音楽を聴くことができます。サンプル曲を聴くには、再生／一時停止ボタンを押すだけです。



プレーヤーに音楽を転送するには、音楽 CD 等をコンピューターに取り込む必要があります。その場合、プレーヤーでサポートされている形式（MP3、WAV、または WMA 形式）に変換し、Creative MediaSource オーガナイザを使用してプレーヤーに転送します。

プレイヤーにオーディオトラックを転送するには、ソースを MP3、WMA、または WAV ファイル形式に変換し、Creative PlayCenter でプレーヤーに転送します。

音楽以外のデータファイルもプレーヤーに転送することができます。たとえば、お使いのコンピューターから別のコンピューターに大きな動画ファイルなどを転送したい場合に便利です。データファイルは Creative NOMAD Explorer によって転送することができます。



Creative MediaSource と NOMAD Explorer の基本的な使用方法は ヘルプを参照してください。



音楽 / データの転送や、USB での充電を行わない場合は、コンピュータからプレーヤーを取り外しておいて下さい。

CD からのリッピング



リッピングしたファイルを、著作権所有者の許可を受けずに再配布することは法律で禁じられています。

音楽 CD から MP3 や WAV、WMA ファイルを作成するには、最初に音楽 CD のデジタルデータをコンピューターに取り込む必要があります。取り込みには、デジタルリッピングに対応した CD-ROM ドライブとデジタルリッピングが可能なソフトウェアが必要です。Creative MediaSource オーガナイザを使えば、それらの作業を行うことが出来ます。取り込まれたデータはコンピューターのハードディスクに保存されます。

取り込み速度は次の条件によって変化します。

❍ CD-ROM ドライブのデータ抽出速度
❍ CD に付いている傷の度合い等
❍ CD-ROM ドライブのエラー訂正機構

取り込み形式を MP3 や WMA に指定した場合、音楽 CD から取り込まれたデジタルデータはこれらの形式に変換されます。MP3 も WMA も不可逆圧縮方式であり、一度変換されたデータは元のデータと完全に一致しません。しかしながら、十分なビットレートを確保することによって聴覚上は何の違いも感じられないようになります。通常音楽 CD クオリティーは 128kbps と言われていますが、160kbps、192kbps といった高いビットレートを使えば、よりソースに近い音質になります。ビットレートが高くなると、相対的にファイルのデータ量も多くなるので注意してください。Creative MediaSource オーガナイザは、音楽 CD の取り込みから MP3、WMA 形式への変換までを 1 ステップで行うことができます。

詳細は Creative MediaSource オーガナイザのオンラインヘルプを参照してください。

CREATIVE

3 音楽の再生と管理

音楽の再生と管理

音楽の再生

Audio selections には、プレーヤーをすぐに使用できるようにあらかじめ音楽が用意されています。

プレーヤーの音楽はミュージックはミュージックライブラリに収められており、これらのトラックを選択して再生リストに追加し、この再生リスト全体を再生します。詳しくは 3-10 ページの「ライブラリ内にあるトラックを再生リストに追加する」を参照して下さい。

再生リストをプレイリストとして保存するには、3-19 ページの「再生リストをプレイリストとして保存」を参照してください。

オーディオトラックをライブラリに追加するには、Creative MediaSource のヘルプを参照してください。

トラックリストの再生

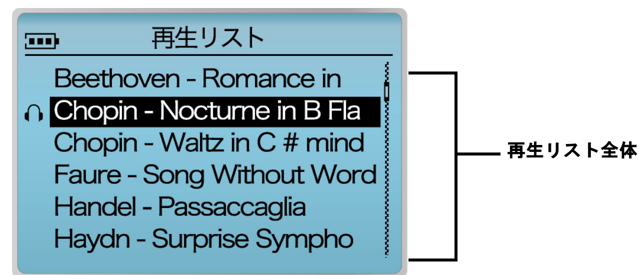
以下の手順に従って再生リストに登録されたトラックを再生します。

1. [再生 / 一時停止] ボタンを押します ▶/II  。

   ［再生］アイコン ▶ が画面に表示され、再生リストの先頭から順にトラックが再生されます。こちらの再生ステータス画面には、現在再生されているトラックの情報が表示されます。



2. タッチパッドを使用するとリストをスクロールする事が出来ます。



プレーヤーに保存されている全てのトラックをランダム再生する



［ランダム］ボタンを押してすべてのトラックをランダム再生することも出来ます。

全てのトラックをランダム再生するには、以下の指示に従ってください。

1. [メニュー] ボタンを押します  。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. ［自動ランダム再生］を選択します。
4. プレーヤーに保存されているすべてのトラックが自動的かつランダムな順番で再生リストに追加され、再生が始まります。

再生モード

プレーヤーには、次の再生モードが用意されています。
- ❍ ノーマル
- ❍ リピート (現在再生中のトラックを繰り返し再生)
- ❍ 全リピート (再生リストの最後の曲が終わると、最初から繰り返し再生)
- ❍ シャッフル (再生リストの全ての曲をシャッフルして 1 回だけ再生)
- ❍ ランダム (プレーヤーを止めるまでずっとシャッフルしながら再生)
- ❍ シングル (現在再生している曲が終わると停止)

再生モードは 3-4 ページの「ノーマル」に示されているように [ノーマル] を選ぶことで、初期状態に戻ります。

ノーマル

ノーマルモードが選択されている場合、再生リストに登録されているトラックが最初から最後まで全て再生されます。

1. [メニュー] ボタンを押します 

。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [ノーマル] を選択します。トラックリストが最初から再生されます。

リピート

トラックを繰り返し再生できます。

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [リピート] を選択します。

   [リピート] アイコン 1 が画面に表示され、ユーザーが停止するまで現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。

全リピート



再生リストのトラックが 1 つしかない状態で [全リピート] が選択されている場合は、そのトラックが繰り返し再生されます。

再生リストに登録されている全てのトラックを繰り返し再生できます。

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [全リピート] を選択します。

   [全リピート] アイコン が画面に表示され、ユーザーが停止するまで現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。

シャッフル

リスト内の全てのトラックを 1 度だけ再生できます（"シャッフル"）。

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [シャッフル] を選択します。

   [シャッフル] アイコン が画面に表示され、ランダムに選択されたトラックが再生されます。トラックリストのすべてのトラックが一回ずつ再生されると、トラックリストの再生が終了します。

ランダム



再生リストに登録されたトラックが 1 つしかない状態で [ランダム] が有効になっている場合は、そのトラックが繰り返し再生されます。



すべてのトラックをランダムに再生するには、［ランダム］ボタンを押すか、メニューより［自動ランダム再生］を選択します。

リスト内の全てのトラックを継続的に再生できます（"ランダム"）。

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [ランダム] を選択します。

   [ランダム] アイコン が画面に表示され、ユーザーが停止するまでシャッフル再生がずっと続きます。

トラックを一回再生する

通常再生リストに登録されているトラックは、最初から最後まで全て再生されます。しかし再生モードで [シングル] を選択した場合は、現在再生されているトラックの再生が終了すると、そこで再生は終了します。

1. [メニュー] ボタンを押します  MENU 。
2. [再生モード] を選択します。メニューが表示されます。
3. [シングル] をス選択します。[シングル] アイコン ×1 が画面に表示されます。トラックが終了するとプレーヤーが停止します。

音楽の整理



オーディオトラックをプレーヤーのミュージックライブラリに転送するには Cewative MediaSource のヘルプを参照して下さい。



アルバム、アーティスト、またはジャンル等のトラック情報は Creative MediaSource 上でのみ編集ができます。

ライブラリを使用すると、以下の操作を行うことができます。

- 選択したトラックの再生リストへの追加
- トラック、プレイリスト、アルバム、アーティストまたはジャンルによる検索
- トラック情報の参照
- トラック、プレイリスト、アルバム、アーティストまたはジャンルの削除

オーディオトラックがプレーヤーに転送されると、以下のミュージックライブラリカテゴリーに分類されます。

- アルバム
- アーティスト
- ジャンル
- トラック

"The Big Sneeze" という映画のサウンドトラックにおいて、「The Nano Singers」というバンドが演奏している「Toffee Apple Smile」という曲があるとします。この曲は [トラック] 以外のカテゴリーにおいて、たとえば [ジャンル] というカテゴリーでは "Soundtrack" として登録されており、[アルバム] というカテゴリーにおいては "The Big Sneeze" で登録されており、[アーティスト] というカテゴリーにおいては “The Nano Singers” で登録されています。

ライブラリを使ってトラックを検索する

ライブラリからトラックを検索する手順を以下の例で説明します。

1. [メニュー] ボタンを押します 

。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. トラックのカテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックを検索したい場合は [アルバム] を選択します。
注意 : [トラック] または [レコーディング] を選択した場合は手順 5 に進みます。



4. サブカテゴリーをスクロールして選択します。例えば [アルバム] の下で目的のアルバム名を選択します。リストが表示されます。
5. ［開く］を選択します。サブカテゴリー内のトラックが表示されます。



6. ［検索］を選択します。リストが表示されます。
7. 検索したい語句をリストから選択します。

ライブラリ内にあるトラックを再生リストに追加する

ライブラリで選択したトラックは、すでに再生リストで選択されている音楽の後に追加したり (キューに追加)、トラックリストに配置して再生したりできます(再生)。

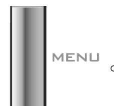
特定のカテゴリーを再生リストに追加する

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックを追加したい場合は [アルバム] を選択します。



4. サブカテゴリーを選択します。例えば [アルバム] の下で目的のアルバム名を選択します。リストが表示されます。
5. ［再生リストに追加］を選択します。選択したサブカテゴリーのトラックが再生リストの後ろに追加されます。

トラックを再生リストに追加する

1. [メニュー] ボタンを押します  。

2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックを追加したい場合は [アルバム] を選択します。



4. サブカテゴリーを選択します。例えば [アルバム] の下で目的のアルバム名を選択します。リストが表示されます。
5. ［開く］を選択します。サブカテゴリー内のトラックが表示されます。



6. 再生リストに追加したいトラックを選択します。リストが表示されます。
7. ［再生リストに追加］を選択します。選択したトラックが再生リストの後ろに追加されます。

再生リストを特定のカテゴリーで置き換える

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックで置き換えたい場合は［アルバム］を選択します。



4. サブカテゴリーを選択します。例えば [アルバム] の下で目的のアルバム名を選択します。リストが表示されます。
5. ［直ちに再生］を選択します。▶/II 既存の再生リストが一旦クリアされ、指定されたサブカテゴリーのトラックが追加されます。

ライブラリでのトラック情報の参照



再生リストからトラック情報も参照できます。3-16 ページの「再生リストでのトラック情報の 参照」を参照してください。

トラックに関する詳細情報がライブラリで簡単に参照できます。この情報にはトラックのタイトル、アーティスト、アルバムおよびジャンル、トラックの長さなどが含まれています。

ライブラリでトラックに関する情報を参照する

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックを追加したい場合は [アルバム] を選択します。
4. ［開く］を選択します。
5. 情報を参照したいトラックを選択します。メニューが表示されます。
6. ［詳細を開く］を選択します。トラックの情報を一覧表示したリストが表示されます。

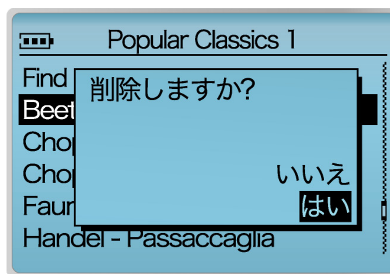


ライブラリからトラックを削除する

この操作は、トラック、アルバム、アーティスト、ジャンルまたはプレイリストをプレーヤーから完全に削除します。

トラックを削除する

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば特定のアルバムのトラックを削除したい場合は [アルバム] を選択します。
4. ［開く］ を選択します。
5. 削除するトラックをスクロールして選択します。メニューが表示されます。
6. [削除] をスクロールして選択します。選択したトラックを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。



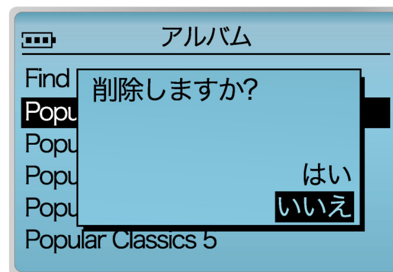
7. ［はい］ を選択します。
   トラックはプレーヤーから完全に削除されます。

特定のカテゴリーを削除する

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. [ライブラリ] を選択します。
3. カテゴリーを選択します。例えば [アルバム] を選択します。



4. サブカテゴリーを選択します。例えば [アルバム] の下で削除するアルバム名を選択します。リストが表示されます。
5. 削除の対象を選択します。選択したアルバム、アーティスト、ジャンルまたはプレイリストを削除するかどうかを確認するボックスが表示されます。



6. ［はい］を選択します。サブカテゴリーに該当するトラックがプレーヤーから完全に削除されます。

再生リストの使用

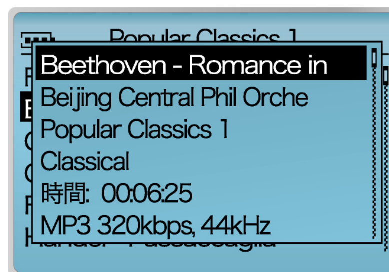
再生リストでは、選択したトラックを再生する以外にも以下のような操作を行うことができます。

- ❍ 再生リストでの各参照
- ❍ トラックの消去
- ❍ 再生リストをプレイリストとして保存

再生リストでのトラック情報の参照

トラックに関する情報が再生リストから簡単にアクセスおよび参照できます。このトラック情報は 3-13 ページの「ライブラリでトラックに関する情報を参照する」で説明されているものと同じです。

1. [メニュー] ボタンを押します 。
2. ［再生リスト］を選択します。
3. [OK] ボタンを押します。
4. 情報を参照したいトラックを選択します。メニューが表示されます。
5. ［詳細を開く］を選択します。トラックの情報を一覧表示したリストが表示されます。



再生リストからの削除



トラックやアルバム、アーティスト、またはジャンルがプレーヤーの再生リストから削除されたとしても、プレーヤーからそれらが完全に削除されたわけではありません。実際はまだプレーヤーのライブラリに保存されています。

再生リストからトラックを削除したとしても、プレーヤーからトラック自体が削除されたわけではありません。完全な削除を行うには 3-14 ページの「ライブラリから トラックを削除 する」にて示されているように、ライブラリからトラック、アルバム、アーティスト、またはジャンルを削除して下さい。

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. ［再生リスト］を選択します。
3. [OK] ボタンを押します。



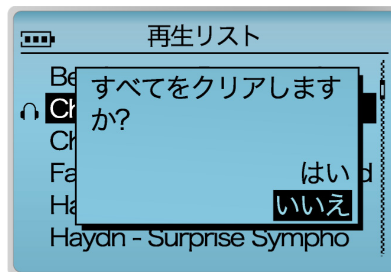
4. 再生リストから削除するトラックを選択します。メニューが表示されます。
5. 削除するものにより、手順が異なります。

再生リストからトラックを削除する

［クリア］を選択します。トラックリストからトラックが削除されます。

再生リストからすべてのトラックを削除する

1. ［すべてクリア］を選択します。トラックリストからすべてのトラックを削除するかどうかを確認するボックスが表示されます。



2. [はい] を選択します。
すべてのオーディオが再生リストから削除されます。

再生リストをプレイリストとして保存

現在の再生リストの内容をプレイリストとして保存して、後から検索および再生することが可能です。

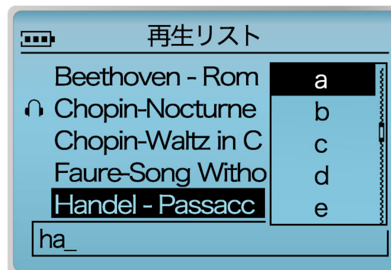
1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. ［再生リスト］を選択します。
3. [OK] ボタンを押します。



4. [OK] ボタンを押します。メニューが表示されます。
5. [リスト保存] を選択します。メニューが表示されます。



6. 文字を選択し、プレイリストの名前を入力します。入力した名前は画面下のボックスに表示されます。



メモ：文字を入力する際は、英字の場合は大文字と小文字、またはその逆も切り替えることができます。入力する文字を選択し、[OK] ボタンを押し続けることにより、大文字と小文字が切り替わります。

7. [確定] を選択し、入力した名前でプレイリストを保存します。

プレーヤーの設定

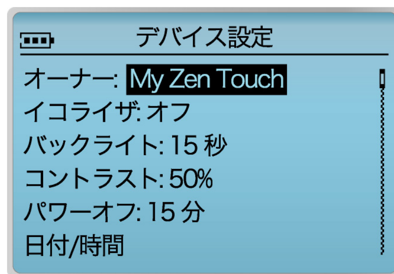
プレーヤーにはたくさんの設定オプションが用意されています。これらのオプションでは以下の操作が可能です。

- プレーヤーのオーナー名
- イコライザーの選択
- LCD バックライトの点灯時間
- LCD のコントラスト
- オートパワーオフまでの時間
- 日付 / 時刻の設定
- タッチパッドの操作音
- タッチパッドのタップ操作
- タッチパッドの感度
- 表示言語の種類
- 設定のリセット

デバイス設定

[デバイス設定] 画面で設定します。

1. [メニュー] ボタンを押します。
2. [デバイス設定] を選択します。



オーナー名

このオプションはプレーヤーに所有者の名前を設定します。

1. ［オーナー］を選択します。
2. 名前を入力するには文字および数字を選択します。選択した各文字および数字が、入力エリアに表示されます。
3. 入力を終了するには［確定］を選択します。

イコライザ

あらかじめ用意されている効果を選択するか、イコライザをカスタマイズすることが出来ます。

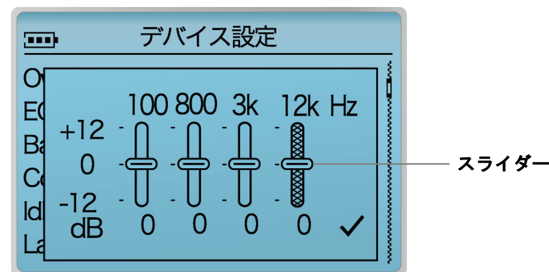
イコライザ選択する

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. ［デバイス設定］を選択します。
3. ［イコライザ］を選択します。
4. ご希望のイコライザを選択します。使用しない場合は［オフ］を選びます。

イコライザをカスタマイズする

1. [メニュー] ボタンを押します MENU 。
2. ［デバイス設定］を選択します。
3. ［イコライザ］を選択します。
4. ［カスタム］を選択します。

5. 4 つのスライダーが液晶画面に表示され、左から右に低い周波数順で並べられています。100Hz は低音域、800Hz から 3kHz は中音域、12kHz は高音域の調整を行います。



6. 各スライダーを選択します。
7. スライダーの上でタッチパッドをスライドすると、スライダーが上下に動きレベルが増減します。設定が終わったら [OK] ボタンをクリックします。
8. 手順の 6 と 7 を繰り返し、残りのスライダーを設定します。
9. 設定が完了したら、右下のチェックマークを選択してください。

LCD バックライト

LCD 画面のバックライトの点灯時間を設定することが出来ます。

1. ［デバイス設定］メニューから［バックライト］を選択します。
2. タッチパッドを使用して時間を選択します。バックライトを点灯させない場合は［オフ］を選択します。

LCD コントラスト

LCD 画面のコントラストを調整します。

1. ［デバイス設定］メニューから［コントラスト］を選択します。
2. タッチパッドを使用して時間を選択します。値が小さいほど液晶が薄く、大きいほど濃く表示されます。

オートパワーオフ

プレーヤー未使用時のパワーオフまでの時間を指定します。

1. ［デバイス設定］メニューから［パワーオフ］を選択します。
2. タッチパッドを使用して時間を選択します。自動的に電源を切らない場合は［オフ］を選択します。

日付と時刻

このオプションでは、プレーヤーの内蔵時計の設定を行うことができます。

1. [デバイス設定] メニューから、[日付 / 時間設定] を選択します。
2. 調整したい項目を選択します。
3. 設定したい値を選択します。

タッチパッド

タッチパッドコントロールの操作性を設定します。

操作音をオン / オフする

1. ［デバイス設定］メニューから［TouchPad］を選択します。
2. ［クリッカー］を選択します。
3. ［OK］ボタンを押して設定を選択します。クリック音を鳴らす場合は［オン］を、鳴らさない場合は［オフ］を選択します。

タップ操作をオン / オフする

1. ［デバイス設定］メニューから［TouchPad］を選択します。
2. ［クリッカー］を選択します。
3. ［OK］ボタンを押して設定を選択します。タッチパッドをタップして［OK］ボタンと同様にするには［オン］を、タップを使用しない場合は［オフ］を選択します。

タッチパッドの感度を調整する

1. ［デバイス設定］メニューから［TouchPad］を選択します。
2. ［感度］を選択します。
3. タッチパッドを使用して感度を選択します。

表示言語

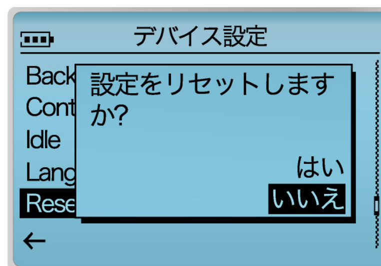
このオプションは、プレーヤーのメニューを表示する言語を制御します。

1. [デバイス設定] メニューから [言語] を選択します。
2. メニューからメニューの表次言語を選択します。

設定のリセット

このオプションは、プレーヤーの設定を工場出荷時の設定に戻します。

1. [デバイス設定] メニューから [設定リセット] を選択します。「設定をリセットしますか？」という確認ダイアログが表示されます。



2. [はい] を選択します。

デバイス画面へのアクセス

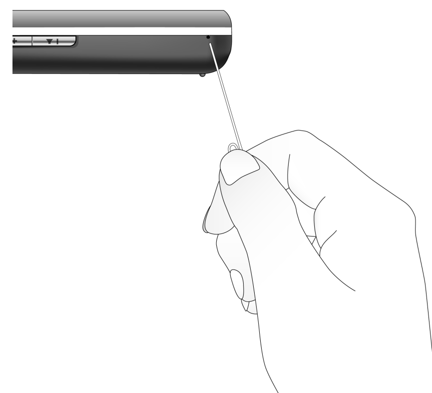
プレーヤーの情報画面には、以下の情報が表示されます。

- ❍ バージョン — プレーヤーのファームウェアバージョン
- ❍ ディスク容量 — プレーヤー全体のディスク容量
- ❍ 空き容量 — ディスクの空き容量
- ❍ トラックの数 — プレーヤーに保存されているトラックの数
- ❍ アルバムの数 — プレーヤーに保存されているアルバムの数
- ❍ プレイリストの数 — プレーヤーに保存されているプレイリストの数

この画面を参照するには、［メインメニュー］より［情報］を選択して下さい。

プレーヤーのリセット

プレーヤーが操作不能になった場合は、プレーヤーをリセットします。オーディオトラックのレコーディングまたは転送の途中でない限り、リセットしてもデータやオーディオトラックは失われません。ライブラリ内のトラックは後から確認することができます。3-8 ページの「音楽の整理」を参照してください。



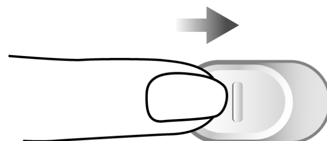
プレーヤーをリセットするには：伸ばしたペーパークリップなど細い棒の先を［リセット］ボタンに差し込みます。

プレーヤーのロックおよびロック解除

プレーヤーをロックすると、プレーヤーのボタンがすべて無効になります。この機能は、例えば［停止］ボタンが偶然押されるのを避ける場合などに便利です。

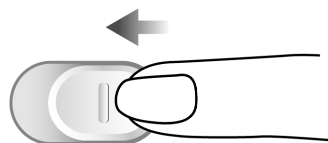
プレーヤーのロック

スイッチを右にスライドさせると、すべてのボタンがロックされます。



プレーヤーのロック解除

スイッチを左にスライドさせると、ボタンのロックが解除されます。



CREATIVE

4 ソフトウェアアプリケーション

ソフトウェアアプリケーション

Creative MediaSource および NOMAD Explorer について

インストール CD には Creative MediaSource、Creative NOMAD Explorer などの便利なソフトウェアが収録されています（詳細は 2-4 ページの「プレーヤーのセットアップ」を参照してください）。

Creative MediaSourceはお使いのコンピューターとプレーヤーの間で音楽の管理や転送を行うのに最適なソフトウェアです。またオーディオ CD に焼くこともできます。Creative NOMAD Explorer はプレーヤーのデータファイルの転送を行います。

詳細については、Creative MediaSource または NOMAD Explorer のヘルプを参照してください。

CREATIVE

A 技術仕様

技術仕様

サイズ (幅×奥行×高さ)	❑ 約 68.60 mm × 104.60 mm × 22.0mm
重量	❑ 203g (内蔵リチウムイオンバッテリー込み)
内蔵メモリー	❑ 16 MB
ストレージ容量	❑ 20 GB
電池のタイプ	❑ 内蔵リチウムイオン充電池 (取り外し不可)
電池の寿命 (連続再生時間)*	❑ リチウムイオンバッテリーの完全充電時で最長 24 時間の連続再生が可能。以下の要因で再生時間が短かくなる場合があります。 • 128kbps 以上のビットレートでエンコードされているトラックの再生 • 再生中のスキップ、先送りまたは巻き戻し • 大音量での使用 • バックライトのタイムアウト設定 • WMA ファイルの再生
動作環境（結露ない場合）	❑ 温度 : 5 ℃～ 45° ❑ 湿度 : 10% ～ 85%
保存環境（結露ない場合）	❑ 温度 : 0 ℃～ 60° ❑ 湿度 : 10% ～ 90%

* *電池寿命は 128Kbps の MP3 で録音したトラックを再生した場合の時間です。*

インターフェース	❑ USB 2.0/1.1
S/N 比	❑ ≦ 97dB (ヘッドフォン)
再生フォーマット**	❑ MP3 ❑ WMA ❑ Wave (16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48 kHz)
チャンネルセパレーション	❑ ≦ 74dB (ヘッドフォン)
全高調波歪率	❑ <0.1%
再生周波数	❑ 20 Hz~20000 Hz
オペレーティングシステム / ファームウェア	❑ プログラマブル （OS/ ファームウェアのサポートおよび更新については、http://japan.creative.com/support/drivers/ をご覧ください。）
ヘッドフォン出力端子	❑ φ3.5mm ステレオミニジャック× 1（出力 20mW、インピーダンス 32 オーム@ 1 kHz）
液晶ディスプレイ	❑ 160 × 104 ピクセル、EL バックライト付き液晶
データポート	❑ USB 2.0/1.1
イコライザー	❑ パラメトリックイコライザー

** *オーディオコーデックサポート、ファームウェアのアップグレード、およびSDMI への対応に関しては* ***http://japan.creative.com/*** *にてお知らせします。*

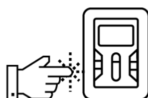
CREATIVE

B 画面上の図およびアイコンについて

画面上の図およびアイコンについて

画面に表示される図

これらのアイコンは、対応する再生動作が実行された場合に画面に表示されます。

図	動作 / 意味
	❍ コンピューター側が現在プレーヤーを管理しています。**注意：**この状態の場合は、プレーヤーを外さないで下さい。
	❍ プレーヤーはコンピューターに接続されていますが、管理はされていません。プレーヤーを使用するには、コンピューターから外して下さい。
 **Upgrading Firmware**	❍ プレーヤーのファームウェアをアップグレードしています。
 **Please reset player**	❍ ファームウェアのアップグレードが完了しました。プレーヤーをリセットして、新しいファームウェアを有効にしてください。

エラーが発生すると以下のいずれかのダイアグラムが表示され、以下の画面が示されます。

画面	内容	対処方法
Firmware Problem	❍ ファームウェアに何らかのトラブルが発生	❍ 最新のファームウェアにアップデートする ❍ ファームウェアをリロードする ❍ カスタマーサポートサービスに連絡する
Harddisk Problem	❍ 内蔵 HDD の故障	❍ カスタマーサポートサービスに連絡する
Low Battery	❍ バッテリーの消耗によりプレーヤーを起動できない	❍ バッテリーを充電する
Hardware Problem	❍ ファームウェアまたはハードウェアの不良	❍ 最新のファームウェアにアップデートする ❍ ファームウェアをリロードする
Re-building Library...	❍ ライブラリの再構築中	❍ しばらくお待ち下さい。

再生アイコン

これらのアイコンは主にトラックリスト画面で表示されます。

アイコン	動作 / 意味
▶	❍ 再生
❚❚	❍ 一時停止
▶▶	❍ 先送り
◀◀	❍ 後戻し
▶❚	❍ 先へスキップ
❚◀	❍ 後ろへスキップ

再生モード
アイコン

アイコン	動作 / 意味
↓1	❍ リピート
↓□	❍ 全リピート
⇄	❍ シャッフル
⇄1	❍ ランダム
×1	❍ シングル

CREATIVE

C よくあるご質問

よくあるご質問

この章ではプレーヤーのご使用に際し、よく聞かれる問題についてご紹介します。参照を簡単にするため、よくあるご質問 (FAQ) をいくつかのカテゴリーに分けました。詳しくは、弊社ウェブサイト **japan.creative.com** にて公開される予定です。

自動再生

Windows 98 SE / Me でインストール CD を挿入しても自動的に起動しません。

Windows の CD 自動再生機能が有効になっていない場合があります。

マイ コンピュータへのショートカットアイコンからインストールプログラムを起動する

1. Windows デスクトップの「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
2. CD-ROM ドライブアイコンを右クリックします。
3. ショートカットメニューから [自動再生] をクリックし、画面の指示に従います。

挿入の自動通知からの自動再生を有効にする

1. [スタート] から [設定] をクリックし、[コントロール パネル] をクリックします。
2. [システム] アイコンをダブルクリックします。[システムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
3. [デバイス マネージャ] タブをクリックし、CD-ROM ドライブを選択します。
4. [プロパティ] ボタンをクリックします。
5. [設定] タブをクリックし、[挿入の自動通知] を選択します。
6. [OK] ボタンをクリックします。

機能

再生リストにアルバムが複数ある場合、1 つのアルバムだけを繰り返し再生できますか？

残念ながら、1 つのトラックを繰り返すか、すべてのトラックを繰り返すことしかできません。

タイトルが A で始まるトラックを検索すると、「B」で始まるタイトルが表示されるのですが。

検索機能でトラックを検索した場合、検索対象に最も近い結果が表示されます。「A」で始まるトラックが無い場合、これに最も近い「B」で始まるトラックが表示されます。

一般

プレーヤーに関する公式情報はどこで入手できますか？

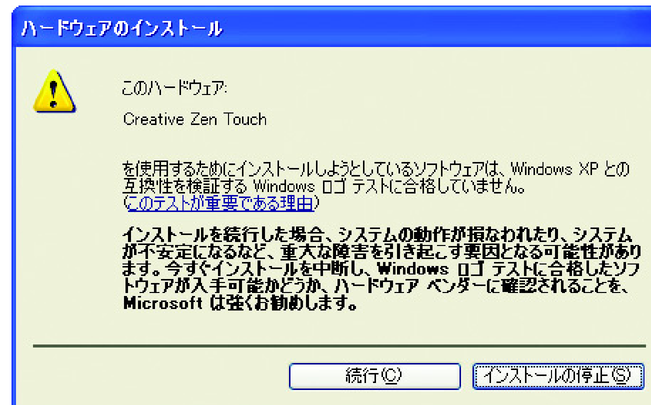
プレーヤー、Creative 社の MP3 プレーヤーおよびアクセサリに関する最新情報とダウンロードを NOMADworld でご提供しております。
japan.creative.com をご覧ください。

プレーヤーが操作不能です。対処方法はありますか？

プレーヤーをリセットしてください。ペーパークリップを伸ばしたものの先端を [リセット] ボタンに差し込みます。それでもプレーヤーが動かない場合は、テクニカルサポートへご連絡ください。

Windows XP で、プレーヤー付属のソフトウェアが認証を受けていないと表示されます。どのような対処が適切ですか？

Microsoft 社は Windows XP 対応のサードパーティー製品に対し、Microsoft 社制定する認定プログラムを受けることを強く推奨しており、ハードウェア機器のドライバが提出されなかった場合、又は、同認定に合格されなかった場合、Creative ドライバのインストール時に、この警告メッセージが表示されるかもしれませんが、その場合は [続行] ボタンをクリックしてください。弊社では本製品を Windows XP 上において厳重なテストを行っており、Creative は本製品がお使いのコンピュータの動作に悪影響を及ぼさないことを確認しております。XP に関するさらに詳しい情報が必要な場合は、弊社 Web サイトの製品のサポート情報や FAQ を参照するか、弊社のテクニカルサポートスタッフにご連絡ください。



メンテナンス



[Recovery Mode] 画面で [Format All] を選択すると、DRM 情報を含むすべてのハードディスクコンテンツが削除されます。プレーヤーを初期化する前に、必要なファイルのコピーを保存してください。



[Recovery Mode] 画面で [Reload Firmware] を選択すると、プレーヤーのファームウェアが削除されます。弊社カスタマーサポートサービスセンターから指示を受けた場合以外は、絶対に [Reload Firmware] オプションを選択しないでください。

プレーヤーのハードディスクを最適化する必要はありますか？

お使いのプレーヤーのミュージックライブラリやトラックを最適なパフォーマンスで操作できない原因として、ミュージックライブラリに変更がなくても頻繁にまたは定期的に再作成された場合など、さまざまな理由が考えられます。プレーヤーの [Recovery Mode] メニューから「CleanUp」を選択すると、ミュージックライブラリの削除、再作成、再編成を実行でき、再び最適なパフォーマンスで操作できるようになります。プレーヤーをクリーンアップする前に、コンテンツのコピーを保存してください。

プレーヤーのハードディスクドライブをクリーンアップするには：

1. [Recovery Mode] にするには、伸ばしたペーパークリップなど細い棒の先を [リセット] ボタンに差し込んで、[再生 / 一時停止] ボタン ▶/II を押したままの状態にします。[再生 / 一時停止] ボタンを押したままにしておくと、[Recovery Mode] 画面が表示されます。ここでは、[CleanUp]、[Format All]、[Reload Firmware]、[Reboot] の 4 つのオプションを選択できます。
2. プレーヤーのハードディスクドライブをクリーンアップするには、[Cleanup] をクリックします。
3. クリーンアップが完了したら、[Reboot] をクリックします。プレーヤーが再起動し、ミュージックライブラリの再作成が開始されます。

使用方法

プレーヤーを持ってジョギングをしても大丈夫ですか？

ジョギングやランニングに伴うような連続的な衝撃をプレーヤーに与えるのは避けてください。ウォーキングにはプレーヤーを携帯していただけます。

プレーヤーを電源アダプターに接続したまま放置しても大丈夫ですか？

なるべくバッテリーの充電やプレーヤーの使用が終わったら、電源アダプターを抜いてください。接続したまま放置すると熱が蓄積され、プレーヤーやバッテリーに悪影響を与える場合があります。

プレーヤーをポータブルデータストレージとして使用できますか？

使用できます。ただし、プレイヤーはストレージクラスには対応していないため、データの転送にはNOMAD Explorer が必要です。

電源アダプターが破損したり紛失した場合は、類似の市販品を購入して使用できますか？

いいえ。市販のアダプターはプレーヤーに適合せず、プレーヤーが破損する可能性があります。代替アダプターをお求めの方は、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

著作権保護（DRM）の付いた WMA ファイルを再生することはできますか？

著作権保護（DRM）の付いた WMA ファイルの再生に対応していますが、これらのファイルを再生するには、Creative MediaSource を使ってコンピューターからプレーヤーに転送する必要があります。NOMAD Explorer では転送しないで下さい。

バッテリーを頻繁に充電しなくてはなりません。バッテリーを長持ちさせる方法はありますか？

一般に、プレーヤーがハードディスクにアクセスする操作は電力を消耗します。そのため、プレーヤーの容量を最大限に使用することはお勧めできません。しかし、これよりもさらに電力を消耗する操作があります。

❍ バックライトのタイムアウトを短くする。
❍ 液晶ディスプレイのコントラストを低くする。
❍ 先送り / 後戻しなどの頻繁な使用は止める。
❍ 電源の頻繁なオン / オフを行わない。
❍ 大音量の使用を控える。

バッテリーの適切な充電および使用については、2-1 ページの「バッテリーの充電」を参照してください。

CREATIVE®